

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-44
補助事業名 平成26年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充事業等補助事業
補助事業者名 地方独立行政法人大阪市立工業研究所

1 補助事業の概要

中小機械金属工業の技術力の向上、事業基盤の強化を通じて新たな事業展開を行うため、試験研究機器を導入して設備の拡充強化を図り、もって機械工業の振興に寄与することを目的とし、放熱材料や熱電変換材料の開発をはじめ、電子部品やLED応用製品の放熱対策等に広く利用される熱伝導率測定装置を導入した。

2 予想される事業実施効果

地域のものづくり中小企業が製造する各種部品や部材に対し、高品質化や高性能化への要求が次第に厳しさを増している。本事業において導入した最新鋭の試験分析評価機器を活用することにより、製品の品質評価や不良品対策等に取り組む企業への技術支援を強化し、他の追従を許さないような高品質製品や高付加価値製品の開発に積極的に取り組むことのできる体制を構築する。

3 本事業により導入した設備

① DART-TOFMS測定装置

設置場所：地方独立行政法人大阪市立工業研究所

様々な状態にある微量有機物の質量分析を前処理の必要なく迅速に、かつ目的に応じて行うことができる。



DART-TOFMS 測定装置

②本事業に係る印刷物等

工研だより 平成 26 年 12 月号 (No. 735)

(4)工研だより No.735

DART/TOFMS測定装置
(公益財団法人JKAの平成26年度設備投資補助事業による設備構築)



香川県材料研究センター(06-6963-8017) 香川県
 化粧品研究所(06-6963-8022) 岡山県

当研究所では、公益財団法人JKAの設備投資補助事業によりDART/TOFMS測定装置を新たに導入しました。

装置の特徴

近年、機器や機械の高度化が進み、それに伴い、それらに使用される材料の金属、セラミクス、プラスチックの有機物化が要求されています。材料の有機物化による成分分析は、材料表面に有機物を付着させることで分析が加えられていますが、有機物の種類や成分を定量的に分析する従来の有機物分析では、分析精度が低く、分析結果から材料の表面に付着した有機物の有機物種が不明で、機器や機械がその原因を特定するに困難な場合があります。この問題を克服するために、最近、高度な分析精度を有する、材料表面に有機物を分析する方法が必要とされています。

DART(Direct Analysis in Real Time)の発展で、直接検出せずに迅速に材料分析を行うことも実現しています。この装置は、従来の有機物分析装置よりも、検出感度や分析精度が向上しています。また、従来の有機物分析装置よりも、検出感度や分析精度が向上しています。また、従来の有機物分析装置よりも、検出感度や分析精度が向上しています。

装置の活用

本装置は、さまざまな材料に有機物を分析するだけでなく、分析精度が向上しています。また、従来の有機物分析装置よりも、検出感度や分析精度が向上しています。また、従来の有機物分析装置よりも、検出感度や分析精度が向上しています。

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 地方独立行政法人大阪市立工業研究所（チホウドクリツギョウセイハウジンオオサカシリツコウギョウケンキュウシヨ）

住所： 536-8553

大阪市城東区森之宮1丁目6番50号

代表者： 理事長 中許 昌美（ナカモト マサミ）

担当部署： 企画部（キカクブ）

担当者名： 梁田 瑞穂（ヤナダ ミズホ）

電話番号： 06-6963-8011

F A X： 06-6963-8015

E-mail： mail@omtri.or.jp

U R L： <http://www.omtri.or.jp>